（様式２)

令和　　　年　　　月　　　日

奈良県知事　山下　真　様

　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　所 在 地

　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　事業者名

　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　代表者名

奈良県地域生活定着支援事業業務委託

企画提案書

　　　　標記業務委託について、企画提案書を提出します。

　　　　また、「参加資格要件」をすべて満たしていることを誓約します。

|  |
| --- |
| **【担当者連絡先】** |
| 所　　　属 |  |
| 担当者名 |  |
| 電話番号　 |  |
| ＦＡＸ番号　　　　　 |  |
| メールアドレス |  |

|  |
| --- |
| 発行責任者：　（電話：　　　　　　　　　　　　　メールアドレス：　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　） |

**１ センターの運営方針・実施体制**

(1) センターの運営方針について、その基本的な考え方（支援対象者への支援の姿勢、業務執行にあたっての公平性・中立性の確保）を明確かつ具体的に提案して下さい。

(2) センターの設置場所（住所・施設名等）や運営体制（開所日・時間）、職員の配置（別紙「業務実施体制」のとおり）及び職員の資質向上のための取組について、具体的に提案して下さい。

**２ センター業務の企画運営**

(1)　支援対象者の釈放後の生活の希望や福祉的ニーズを把握し、本人の特性に応じた福祉サービス等につなぐにあたり、本人との面接等における留意点等、支援対象者への効果的なアセスメントの方法について、具体的に提案してください。

　 また、生活基盤を整え、釈放後直ちに適当な帰住先や福祉サービス等につなぐことができるよう、各関係機関との連携体制について、関係機関ごとに具体的に提案してください。

(2) 支援対象者が釈放後、再犯及び再非行を行うことなく、地域の中で自立した日常生活を営めるよう、個々の特性に応じた必要な助言を行う等の支援対象者の受入事業者等に対する効果的なフォローアップについて、具体的に１つ提案してください。

(3) 支援対象者の円滑な地域移行につなげるため、福祉的受け皿の確保や拡充、地域の支援ネットワーク構築に向けた研修会等（仕様書４(3)⑤ア～ウ）について、県全域及び地域それぞれを対象に具体的に１つずつ提案してください。

（4）支援対象者の釈放後、本人や家族等の関係者からの相談に対してニーズ等を把握し、助言や必要な支援を行うなど相談支援における工夫について具体的に提案してください。

**３　個人情報保護及び苦情対応**

(1) 個人情報等の管理上の効果的な対策（運用上の仕組みやルール作り）について、具体的に提案してください。

(2) 苦情に対しての解決方法及び処理体制について、具体的に提案してください。

 　　別 紙

**業務実施体制**

職員の経歴、資格、経験等を踏まえた業務の実施体制について記載してください。

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
|  | 担当する業務 | 業務実績 |
| **総括責任者（常勤）**氏名実務経験年数　　　　年保有資格（名称及び分野）・ |  |  |
| **職員（常勤）**氏名実務経験年数　　　　年保有資格（名称及び分野）・ |  |  |
| **職員（常勤）**氏名実務経験年数　　　　年保有資格（名称及び分野）・ |  |  |
| **職員（常勤）**氏名実務経験年数　　　　年保有資格（名称及び分野）・ |  |  |
| **職員（非常勤）**氏名実務経験年数　　　　年保有資格（名称及び分野）・ |  |  |
| **職員（非常勤）**氏名実務経験年数　　　　年保有資格（名称及び分野）・ |  |  |

※記載欄が不足する場合は、適宜追加すること。

※非常勤職員は、勤務頻度（○日/月、○時間/週等）を記載してください。